学校司書のための研修に役立つ本　―入門編

**◆図書館とは**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **図書館のめざすもの　新版** | **竹内悊編訳** | **日本図書館協会** | **2014** |
| 2010年改訂版「アメリカ社会に役立つ図書館の12か条」を旧版と比較しながら解説した第１章、全米と日本の図書館友の会の「めざすもの」を比較した第２章、「私たちのめざす図書館」を掲げた国内４つの図書館を紹介した第３章、図書館を考える上で基礎となる「読む」ことに言及した第４章から構成。学校図書館の運営に迷いを感じた時、図書館としての原点に立ち返って考えるために役立つ一冊。 | | | |

**◆子どもと読書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **子どもと本（岩波新書）** | **松岡享子著** | **岩波書店** | **2015** |
| 東京子ども図書館設立後、理事長として活躍の一方、児童文学の翻訳、創作、研究を続けてきた著者が、子どもと本のたのしみを分かち合うための神髄を、一つひとつ質問に答えるように丁寧に述べていく。長年の実践に力強く裏付けられた心構えや信念の数々からは、子どもと本への限りない信頼と愛が満ちあふれ、子どもと本を結ぶ専門職として、忘れてはならないことを気づかせてくれる。 | | | |

**◆子どもの学び**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **はじめに子どもありき**  **―教育実践の基本** | **平野朝久著** | **学芸図書出版会** | **1994** |
| 子どもは人間として善なるものであり、本来は能動的に学習し成長したいと思っている。まずそのことを信じて、子ども一人ひとりを見つめ、教師主導ではない、子どもの事実に立った授業を提唱する。教育を研究し、多くの学校を訪ねてきた著者が、様々な例を挙げながら子ども観を述べている。教師向けではあるが、同じく学校に勤める者として、ぜひ知っておきたい内容である。 | | | |

**◆学校教育とは**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **学校司書のための教師論 　　　　(学校司書シリーズ2)** | **山口匡著** | **愛知教育大学出版会** | **2009** |
| 初めて学校図書館で働く学校司書のためのテキスト２巻目。図書館教育や教職教養を初めて学ぶ人にもわかるよう、学校教育の仕組みや課題、教師の役割や仕事内容等の基本を解説。後半では教育や学校をめぐる動向、特に学力に関する問題にもふれる。学校司書も教育活動に携わり、教師と同じ目的・目標を持つ立場であり、その上で専門性の発揮を求められていることに言及。巻末に参考文献付き。 | | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **新しい時代の教職入門** | **秋田喜代美・佐藤学編著** | **有斐閣アルマ** | **2006** |
| 教職をめざす大学生のためのテキストだが、司書資格しか持たずに学校図書館で勤務する学校司書には必読の書。教育の歴史も押さえられ、教員が置かれている現状だけでなく、新たな時代を迎え、変わりつつある教育のありかたへの提言もある。さらに学びたい人のために、章ごとに紹介されている本の存在もありがたい。巻末に教育関連法規、引用・参考文献一覧、索引付き。 | | | |

**◆学校司書の仕事　―現場からの発信**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **サンカクくんと問題解決！ 学校司書・司書教諭・図書館担当者のための学校図書館スタートガイド** | **学校図書館スタートガイド編集委員会編・著** | **少年写真新聞社** | **2015** |
| 初めて学校図書館担当になった人が持つ悩みを整理、解決策を探るために、業務・機能をモデル化し、マスコットキャラクターのサンカクくんが、「整える」「応える」「働きかける」「知る」「連携する」ことを体現。５要素の重要性を丁寧に解説、そのためにすべきことをわかりやすく紹介する。学校図書館問題研究会　長野支部が2010年に作成した「学校図書館スタートガイド」を加筆修正したもの。 | | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **学校司書って、こんな仕事　　　　―学びと出会いをひろげる学校図書館** | **学校図書館問題研究会著** | **かもがわ出版** | **2014** |
| 学校司書必読の書であるが、司書だけでなく学校図書館を理解するために多くの人に読んでほしい一冊。多様な校種の学校司書による魅力的な実践を紹介しながら、学校図書館の構築、司書の役割、教員との協働、ブックトーク等の業務内容を解説。学校図書館を通して、子どもたちの豊かな学びと成長を支える司書のあるべき姿を伝える。ブックリストも掲載され、すぐに実践へとつなげられる。 | | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **学校図書館は何ができるのか?　　その可能性に迫る　―小・中・高等学校の学校司書3人の仕事から学ぶ** | **門脇久美子・漆谷成子・堀川 照代・実重和美共著** | **国土社** | **2014** |
| 学校図書館活用が盛んな島根県松江市の小・中・高校で、豊かな経験を持つ学校司書の実践記録。学校図書館の存在意義を問いながら、司書教諭と協働し積み重ねてきた取り組みを、環境・資料整備、利用者サービス、授業支援の３つを柱に具体的に紹介する。校種の違いや司書の個性が伝わる実践は、学校図書館のイメージを鮮明にする。自身の学校図書館や仕事を振り返れるチェックポイント付き。 | | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **学校図書館はじめの一歩** | **みの会編／東京子ども図書館編集協力** | **みの会** | **2015** |
| 初めて学校図書館に勤務する人に、まず知ってほしいこと、すぐに取り組めることを簡潔に紹介した小冊子。東京子ども図書館で研修後、小学校図書館で働き始めた４人の著者たちによる、図書便りやブックリストの作成、展示、環境整備等の実践例は、どれも模索しながら行われてきたもの。よりよい図書館を作るための手だて、特に蔵書の構築については、丁寧に順序立てて語られ、役に立つ一冊。 | | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **協働する学校図書館　小学校編 　―子どもに寄り添う12か月**  **(シリーズ学校図書館)** | **吉岡裕子著** | **少年写真新聞社** | **2010** |
| 長年、小学校の司書である著者による学校図書館作り、読書指導や教員との協働に向けての取り組みを、新年度の準備期である３月から月毎に示した本書は、初めて小学校図書館に勤務した学校司書の必読書。元同僚、現帝京大学教授の鎌田和宏氏による、教員の立場からの解説付き。教師が学校図書館を活用して、学びを創りだしていくために、学校司書は何ができるかを知る手がかりの参考になる。 | | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **鍛えよう！読むチカラ　　　　　―学校図書館で育てる25の方法** | **「読むチカラ」プロジェクト編著** | **明治書院** | **2012** |
| ベテラン学校司書たちは、どのように生き生きとした学校図書館を作り、子どもたちに本を手渡しているのだろうか？　学校司書が日常行っている手だてを、方法や結果だけではなくプロセスに焦点を当てて紹介する、いわば読書のプロたちの頭の中を見せてくれた本。読み聞かせ、展示、お知らせ、読書ノートと順を追って具体的でわかりやすい。巻末に読書のプロになるための必読図書100冊も掲載。 | | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **学校図書館に司書がいたら　　　―中学生の豊かな学びを支えるために**  **(シリーズ学校図書館)** | **村上恭子著** | **少年写真新聞社** | **2014** |
| 小学校のように図書の授業がない中学校の図書館で、学校司書として、利用者である生徒、教員が“使いたくなる図書館”作りを意識し、長年取り組んできた著者の理論と実践の記録。年間の業務、教科教員との連携、生徒へのレファレンス等、多くの具体的な事例から、中学校ならではの学校司書の関わり方が見えてくる。中学校の司書のみならず、高校の司書にも指針となる一冊。 | | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **学校ブックトーク入門　　　　　―元気な学校図書館のつくりかた** | **高桑弥須子著** | **教文館** | **2011** |
| 「学習を深める」という視点で、学校の年間行事や学習に基づいて組み立て、実践されてきた13のブックトークを掲載。シナリオに加え、ねらいや実施までの経緯も添え、学校現場でのブックトークの雰囲気を伝える。学校司書歴30年超の著者が、ブックトークを中心に、情報収集の仕方や配付資料の作り方等、学校図書館の役割や仕事もわかりやすく解説した、初心者のためのガイドブック。 | | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **発信する学校図書館ディスプレイ　　　―使われる図書館の実践事例集** | **吉岡裕子・遊佐幸枝監修** | **少年写真新聞社** | **2015** |
| 館内ディスプレイの本だが、目的は明快。決して、館内を美しく見せるためのディスプレイ事例集ではなく、学校図書館の機能を発揮させ、子どもたちに伝えなければならないことに焦点をあてたディスプレイの実践が紹介されている。写真だけではなく、工夫のための一言コメントもあり、小学校から高校まで幅広い司書の日常に役立つ。他校の学校図書館を見学に行く時間のない人にもおすすめ。 | | | |